

令和3年第2回定例会（12月議会）
建設部 提出資料（12月1日）

建設委員会

【所管関係】

- 河川砂防課 災害防止に向けた盛土の点検結果について . . . 1

災害防止に向けた盛土の点検結果について

令和3年12月1日
河川砂防課

1 概要

- ・県では、今年7月に発生した静岡県熱海市の土石流災害を踏まえ、土地利用規制（都市計画法、砂防法、農地法、森林法等）や廃棄物の規制等を所管する庁内関係課及び市町村と連携・調整を図りながら、盛土の抽出と点検を行い、その結果を国に報告したところである。

2 実施内容

- ・国から示された要領に基づき、次のとおり点検を実施した。

（1）盛土可能性箇所の抽出

- ・許可・届出資料等から確認
- ・国から提供の盛土可能性箇所データから推定
- ・住民からの通報（市町村からの情報提供含む）等による把握

（2）点検箇所数及び対象エリア

- ・県内における点検箇所数 N = 368箇所

①土砂災害警戒区域（土石流、急傾斜、地すべり）内にある盛土

N = 41箇所

②山地災害危険地区（崩落土砂流出、地すべり、山腹崩壊）内にある盛土

N = 71箇所

③大規模盛土造成地

N = 261箇所

④その他の盛土

N = 48箇所

（3）点検方法

- ①許可・届出等の必要な手続きが行われているかを書類により確認
- ②手続き内容と現地の状況が一致しているかを現地確認
- ③盛土法面に変状はないか、排水設備は健全であるか等を現地確認
- ④禁止事項（産業廃棄物の混入等）に該当していないかを現地確認

3 点検結果

- ・点検の結果、368箇所のうち、57箇所では盛土が確認されなかった。
- ・また、残りの311箇所の盛土については、異常は確認されなかった。
- ・上記内容をとりまとめ、11月25日に国へ報告した。